

将来を担う子どもたちのために



13人の議員が一般質問

質問は12月8日、9日、12日の3日間で行われました。(質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。)

松井 山手 パチンコ店出店の指導は

事業者と京阪に申し入れ

市田 博 議員(一新会)

山手幹線の完成が平成20年度と聞く。開通後、交通渋滞が予想される二車線区間(大住地区)の緩和策である池ノ端丸山線の進捗状況は、建設部長 府において今年3月に、振興局計画で池ノ端丸山線は事業計画路線として、位置づけられたところであり積極的に要望していく。

子どもを地震から守る上で、教育環境整備は、最優先すべきと考えますが、市の考えは、教育部長 耐震補強が必要な施設や増改築等も含め、18年度から計画的に事業に着手していく。

国・府の助成制度を活用して平成18年度からは耐震診断士を派遣する制度を実施したと考えている。



パチンコ店の出店予定地(松井山手)

確認する中で、実践に向けた訓練を市全域で統一の実施して行きたい。

1月	25	16	13	10	26	21	20	16	15	14	13	12	9	8	2	25	24	22	21	16	11	9	4	2	1
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月														
議	会	日	誌																						

市民の暮らしを支える予算に

行政改革の理念を反映

井上 薫 議員(共産党)

●平成18年予算は、福祉や医療、教育の充実、地域経済の立て直しなど、市民の暮らしを支える予算編成を行うこと。

●公務・公共部門の民間化は市民のために存在すべき公務・公共部門を民間の営利活動の犠牲にしてしまつた問題点が多い。こうしたことは市民の権利保障という行政本来の役割を形骸化させる。市民の福祉や生活の

後退、劣悪化を招く恐れがある。市の考えを問う。助役 行政改革における民間委託等については、補完性の原理を踏まえた行政の役割の重点化を図り、厳しい財政状況の中においても効果的かつ効率的に市民サービスを提供していく手法の一つとして有効であると考

政水準としての行政の守備範囲を堅持し、たとえ法令等の範囲内であっても市民の皆さんの安全安心の観点から見た許認可事務等については、行政本来の責任において対応するもので委託等を進めることは如何なものかと考



平成17年度予算書

能を検討する。●三山木駅周辺整備の今後の方針、スケジュールは、建設部長 駅前広場をはじめ公共施設の整備を計画的に進めたい。平成19年に駅前広場の暫定供用開始、20年に鉄道高架間の宅地の使用収益の開

女性ルームの開設を平成18年度中に設置

●女性政策について⑦月2回開催されている女性相談室の開室を週一回増やしてはどうか。ま

南部 登志子 議員(無党派)

た土日や夜間の開室の検討を。①女性ルームの早期開設を、できれば利便性の高い場所にと希望するかどうか。②女性が正規雇用者として社会復帰できる道筋をつくるために、女性の正規採用枠の年齢制限を撤廃しては

市長公室長(仮称) 女性交流支援ルームで週一回の開設を目指す。③男女雇用機会均等の視点から女性のみの年齢制限の廃止は考えてない。



体験コーナーで小物づくり(ふれあい夢フェスタ)

子育て支援策について⑦子育て中の母親の健康管理を図るため基本健康調査の対象者を40歳からではなく30歳からに引き下げてはどうか。④男性の育児参加を推進するためにプラスワンセミナーの土曜日開催を、ぜひ来年度も実施してほしい。

助役 ⑦当面30歳と35歳の節目の年齢での実施を検討していきたい。

福祉部長 ①アンケートからも満足度が高く好評なので、今後もそうした市民の要望にこたえていきたい。②若年層の間で、生活習慣病とも言えるほど、性感染症が蔓延しつつある。このことは、潜在的にHIV感染者の増加をも示していることにな